

第5章 計画の推進

1 計画の推進にあたって

計画の実現にあたっては、PDCAサイクルで施策・事業を見直しながら推進します。そこで、以下により、進捗状況を管理しながら、計画の実効性を高めていきます。

(1) 市教育委員会（学校健康課）の役割

教育委員会事務局学校健康課においては、本計画を着実に推進できるよう、学校に対して指導や支援を行います。

また、健康診断やアンケート等により、本市の小・中学校全体の目標値に対する達成状況や推進上の課題を把握するとともに、取組状況については、年に1回各学校からの報告を受け、進行管理や評価を行い、必要に応じて、見直しを行うなど、施策事業の効果的な推進に努めます。

なお、社会環境の変化や上位計画等の改定などにあわせ、本計画の見直しを行う場合には、達成状況や課題等を的確に捉えて、施策事業に反映していきます。

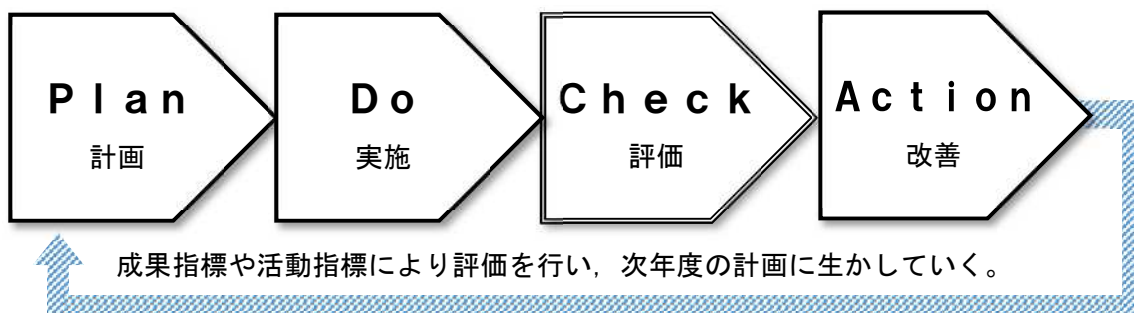
(2) 学校の役割

学校においては、本計画に基づいた健康教育を推進します。

校内での健康教育を充実させることはもとより、地域学校園内の小・中学校が連携することにより、小・中学校の9年間を一貫した継続的な取組を行います。

また、家庭や地域と連携することにより、学校で学んだことを日常生活につなげ、生涯を通して健康に生活することのできる基礎を培います。

各学校の児童生徒の実態に応じた効果的な取組を行えるよう、健康診断やアンケート等により、自校の目標値に対する達成状況や推進上の課題を把握し、改善を図りながら健康教育の推進に努めます。



2 計画の指標

(1) 成果指標

本市の児童生徒が、自ら考えて行動し、心身ともに健康で安全な生活を送るための資質・能力を身に付けることができたのか評価するため、次の指標を設定します。

各学校においては、自校の児童生徒の実態を踏まえた目標値を設定して取り組みます。

施策の柱	指標	対象	現状値 (H28) 2016年	現状値 (R3) 2021年	目標値 (R9) 2027年	
体力の向上	体力向上の結果がわかる指標	① (A+B) - (D+E) 率 〔新体力テストにおける総合評価結果〕	小6男	13.8%	1.8%	20%
		中3男	36.1%	32.2%	40%	
		小6女	25.2%	18.3%	30%	
		中3女	42.9%	46.4%	50%	
	運動の必要性に対する理解度や体力を高めることへの意欲がわかる指標	②「運動することは大切だと思う」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	97.3%	97.9%	100%
			中3	97.3%	98.0%	100%
		③「休み時間や放課後、休日などに自分から進んで運動している」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	73.7%	66.5%	80%
			中3	54.5%	54.7%	60%
学校保健の推進	健康管理の結果がわかる指標	①肥満傾向児の割合 (肥満度20%以上) 〔学校保健統計調査結果〕	小6	11%	13.7%	5%
			中3	9%	11.8%	5%
		②未処置歯のある者 〔学校保健統計調査結果〕	小6	19%	13.5%	10%
			中3	15%	13.9%	10%
	健康に対する意識がわかる指標	③「早寝早起きをこころがけている」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	74.3%	74.5%	95%※
			中3	57.5%	64.6%	95%※
		④「健康診断で指摘されたところは、早めに治療している」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	90.0%	89.4%	95%※
			中3	85.0%	89.6%	95%※

※中間評価時の目標達成率の推移及び上位計画である「第2次宇都宮市学校教育推進計画後期計画」との整合性を図る(目標値の上限を95%に設定)ため、目標値を変更。

(全て100%から95%に変更)

【関連する計画の指標】

- ・ 新体力テストの評価結果における中学3年生の(A+B) - (D+E)率は、「第2次宇都宮市学校教育推進計画後期計画」の指標としている。

施策の柱	指標	対象	現状値 (H28) 2016年	現状値 (R3) 2021年	目標値 (R9) 2027年	
食育の推進	食習慣に関する行動がわかる指標	①「毎日、朝ごはんを食べている」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	95.2%	94.9%	100%
			中3	92.1%	92.8%	100%
		②「好き嫌いしないで食べている」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	85.7%	87.1%	95%※
			中3	80.4%	84.8%	95%※
	食事マナーに関する行動や食文化に関する認知度がわかる指標	③「食事のマナーに気を付けて食べている」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	89.3% (2018年)	88.4%	95%※
			中3	92.6% (2018年)	93.2%	95%※
		④「給食に出る五目ちらしなどの行事食や、しもつかれなどの郷土料理を知っている」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	86.3%	86.6%	95%※
			中3	86.0%	84.0%	95%※
学校安全の推進	安全に関する意識がわかる指標	①「不審者から自分の安全を守るための行動を心がけている」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	95.8%	95.6%	100%
			中3	92.5%	94.8%	100%
	自分の身の安全を守る行動がわかる指標	②「交通事故にあわないよう、交通ルールを守っている」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	97.8%	97.7%	100%
			中3	97.3%	98.3%	100%
		③「自分や身の回りの人々の安全に気を配り、安全に行動している」児童生徒の割合 〔学習と生活についてのアンケート結果〕	小6	96.5%	96.5%	100%
			中3	95.2%	97.3%	100%

【関連する計画の指標】

- ・ 「好き嫌いしないで食べている」中学3年生の割合は、「第2次宇都宮市学校教育推進計画後期計画」の指標としている。
- ・ 「毎日、朝ごはんを食べている」小学6年生の割合は、「第4次宇都宮市食育推進計画」の指標としている。

(2) 活動指標

本市の児童生徒に、自ら考えて行動し、心身ともに健康で安全な生活を送るための資質・能力を身に付けるための施策・事業が適切に展開されているのかを評価するため、次の指標を設定する。

施策の柱	指標	対象	現状値 (H30) 2018年	現状値 (R3) 2021年	目標値 (R9) 2027年
体力の向上	①「元気っ子健康体力チェック」の結果より、児童生徒の実態に応じた体力向上の取組をした。	小 中	66校 23校	63校 24校	全校 実施
	②運動の必要性について理解を深める取組をした。 (自己の体力の把握と分析、大学と連携した取組)	小 中	40校 15校	47校 21校	全校 実施
	③児童生徒が運動に親しむことができるよう運動機会を創出した。(うつつのみや元気っ子チャレンジの参加、縄跳び検定の実施など)	小 中	68校 22校	69校 20校	全校 実施
学校保健の推進	①肥満傾向児童生徒の肥満解消のため、個別の指導や家庭への働きかけを行った。	小 中	62校 15校	62校 15校	全校 実施
	②歯みがき習慣の定着を図る取組をした。(歯みがきタイムの設定、児童生徒集会の活用など)	小 中	68校 24校	59校 23校	全校 実施
	③健康な生活習慣の定着を図る取組をした。 (生活習慣チェックの実施、健康習慣の実施など)	小 中	63校 21校	57校 21校	全校 実施
	④健康診断結果に基づく疾病の早期治療のための保健指導を行った。	小 中	66校 25校	64校 25校	全校 実施
食育の推進	①朝食欠食する児童生徒を無くすために、家庭に働きかけた。(食育日より、食育講演会など)	小 中	68校 25校	69校 25校	全校 実施
	②学校給食の残食の原因を分析し、改善を図る取組をした。	小 中	68校 25校	69校 25校	全校 実施
	③給食の時間に学校栄養士が各学級を巡回するなどして、学級担任と連携して食事マナー指導を行った。	小 中	68校 25校	69校 25校	全校 実施
	④行事食や郷土料理について関心を高めるための工夫をした。(献立、食育日より、掲示物など)	小 中	68校 25校	69校 25校	全校 実施
学校安全の推進	①不審者から自分の安全を守ることができるよう対応に関する取組を実施した。(不審者対応避難訓練など)	小 中	65校 20校	66校 18校	全校 実施
	②様々な交通場面から自分の安全を守ることができるよう理解を深める取組を実施した。(交通安全教室など)	小 中	67校 25校	69校 24校	全校 実施
	③様々な災害発生時の危険予測や、状況に応じた行動をとることができるよう判断力や行動力を高める取組を実施した。(災害を想定した避難訓練など)	小 中	68校 25校	68校 24校	全校 実施

施策の柱	指標	対象	現状値	現状値	目標値
			(H30) 2018	(R3) 2021	(R9) 2027年
捉えた4つの分野を一体的に健康教育の推進に	①「元気アップ教育」の全体計画を作成し、PDCAサイクルを確立して指導の充実を図ることができた。	小 中	61校 20校	69校 25校	全校 実施
	【補足指標①】 ・デジタルを活用した健康教育に関する取組を行った。	小 中	— —	— —	全校 実施
	【補足指標②】 ・SDGsを踏まえた現代の諸課題解決のための健康教育に関する指導を行った。	小 中	— —	— —	全校 実施
	②生活習慣の改善のため、「元気っ子生活習慣チェック」などを活用し、学校と家庭の双方向における指導を行った。	小 中	49校 13校	42校 15校	全校 実施
	【補足指標③】 ・生活習慣の改善のため、児童生徒が生活習慣を振り返り、改善を図る取組や、デジタルなどによる各種たより等を活用した情報発信など、家庭と連携した取組を行った。	小 中	— —	— —	全校 実施
	③健康教育をより一層推進するため、体力・保健・食育・安全に関する指導のうち複数を組み合わせた取組を行った。	小 中	64校 24校	68校 25校	全校 実施